

第2次酒田市男女共同参画推進計画

～ ウィズ（WITH）プラン ～



平成31年（2019年）3月

酒田市

計画の愛称「ウィズプラン」について

この「ウィズ」は、平成 12 年（2000 年）7 月に酒田市男女共同参画推進センターが開設された際、公募により決定したセンターの愛称です。

「ウィズ」は英語で「一緒に」という意味です。この愛称は、男女共同参画のイメージを簡潔に表し、また、親しみやすいという理由から愛称に採用されました。

はじめに

「日本は世界 149 か国中 110 位」(2018 年)とは何の順位か、皆さんはご存じですか。それは、世界経済フォーラムという国際機関が、男女格差を測る指標として毎年発表している番付です。日本は先進国であるはずなのに、男女共同参画の分野では世界各国から大きく遅れをとっているのが実情です。「男女共同参画社会の実現は 21 世紀のわが国社会のあり方を決める最重要課題」と男女共同参画社会基本法が謳うとおり、社会の半数を占める女性の力が十分に発揮されないことは、社会の損失とも言える大きな課題です。

そのような中、本市は「日本一女性が働きやすいまち」になることを目指しています。「日本一女性が働きやすいまち」になれば、現在の日本社会が直面している人手不足の解消にも繋がりますし、男女が共に家庭と両立しながら働けることで、少子化問題の解決にも寄与することでしょう。そして何より、男女を問わずその人らしく生きることができるとは、市民の幸せに繋がるものと考えています。

私自身、本市の男女共同参画を先導していくため、「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」の行動宣言に賛同しました。「なぜ女性が一人もいないのか」「男女がフィフティ・フィフティ(50:50)にならないのか」を常に問いながら、市民の皆様と一緒に男女共同参画社会の実現に向けて取り組んでまいります。皆様も、身近なところから、できるところから、取組みを進めていただきたいと思います。

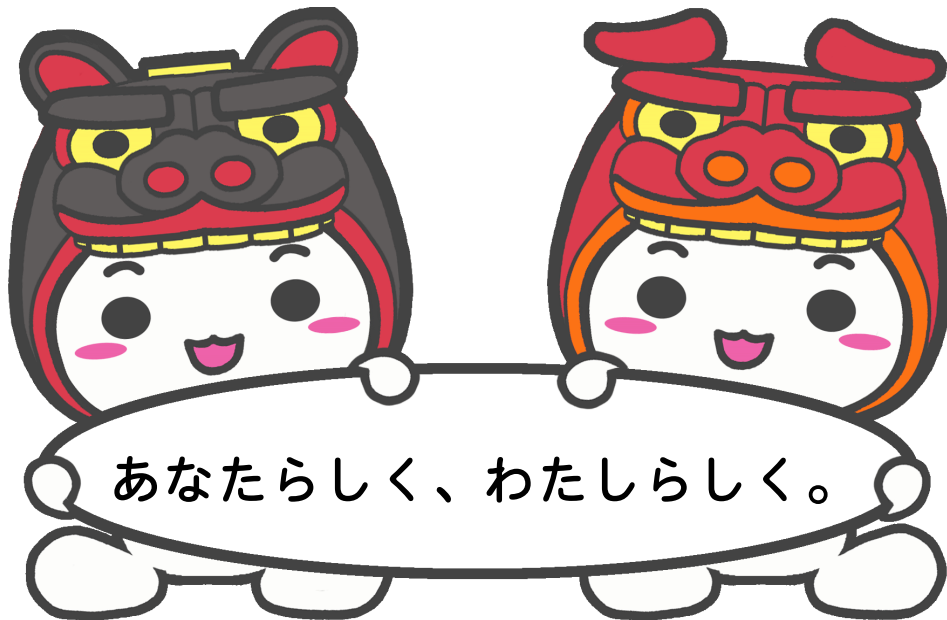
結びになりますが、本計画の策定にあたりアドバイザーとして貴重なご提言をいただきました東北公益文科大学研究科長 伊藤真知子様をはじめ、意見交換等にご協力頂きました各団体の皆様、市民ワークショップや市民アンケートなどにご協力頂きました多くの市民の皆様に心から御礼申し上げます。



酒田市長 丸山 至

目 次

第1章 計画の基本的な考え方	1
1 計画策定趣旨	1
2 計画の総合目標	2
3 計画の基本目標	2
4 計画の位置付け	2
5 計画の期間	3
6 計画の推進	3
第2章 計画の内容	4
1 計画の体系図	4
2 施策の推進方策	6
基本目標Ⅰ 多様性を尊重する意識づくり	6
施策の方向1 男女が個人として尊重される人権意識の普及・啓発	7
施策の方向2 男女共同参画を推進する教育と学習の充実	11
基本目標Ⅱ 男女がともに支えあう社会づくり	14
施策の方向3 政策・方針決定過程における女性の参画促進	15
施策の方向4 地域社会における男女共同参画の推進	19
基本目標Ⅲ いきいきと働くことができる環境づくり	23
施策の方向5 職域における男女の均等な機会と待遇の確保	24
施策の方向6 ワーク・ライフ・バランスの推進	27
施策の方向7 多様な分野での女性の活躍の推進	31
基本目標Ⅳ 安心して暮らせる環境づくり	35
施策の方向8 あらゆる暴力の根絶とサポート体制の充実	36
施策の方向9 生涯を通じた健康づくりの推進	40
参考資料	42
資料1 酒田市男女共同参画推進計画における数値目標	43
資料2 計画の策定経過	45
資料3 男女共同参画関係用語解説	46
資料4 男女共同参画社会基本法	49
資料5 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律	53
資料6 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律	60
資料7 山形県男女共同参画推進条例	63
資料8 市民アンケート結果	67
資料9 相談窓口一覧	83



酒田市 地域創生部 地域共生課

〒998-0044 酒田市中町三丁目4番5号（交流ひろば内）

Tel 0234-26-5616 Fax 0234-26-5617

Mail with@city.sakata.lg.jp